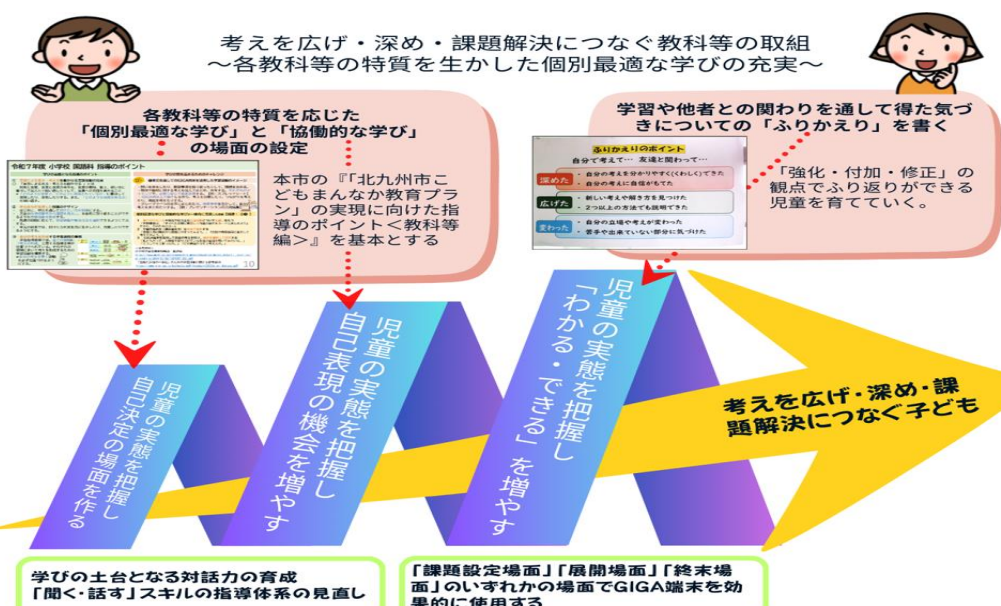



令和7年度学びチャレンジリーディングスクール実施報告書

学校名	北九州市立 千代小学校	校長名	小椎葉 義明
令和7年度の 研究の実際	○ 研究主題 考えを広げ・深め・課題解決につなぐ教科等の取組 ～各教科等の特質を生かした個別最適な学びの充実～		
	○ 研究計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <三年次> 考えを広げ・深め・課題解決につなぐ教科等の取組 ～各教科等の特質を生かした個別最適な学びの充実～ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <二年次> 考えを深め・広げ・課題解決につなぐ教科等の取組 ～協働的な学びを通して自己の学びを言葉で振り返る児童の育成～ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <一年次> 考えを深め・広げ・課題解決につなぐ教科等の取組 ～授業の工夫・学びの土台となる対話力の育成～ </div>		
	○ 研究構想図 		
	○ 取組(授業、実践)の概要 など		
	①各教科等の特質を応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の場面の設定  <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="383 1960 766 2060" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 具体物が写真を自己選択できる (1年 国語科) </div> <div data-bbox="798 1960 1436 2060" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 具体物で考える子ども、数直線図で考える子ども、タブレットを操作して考える子ども (3年 算数科) </div> </div>		



自分が調べてみたい実験で学ぶ子どもたち。何度でも見返すことができるように、タブレットで実験の様子を撮影。(5年 理科)



役割演技をしながら話し合う子ども(2年 道徳科)

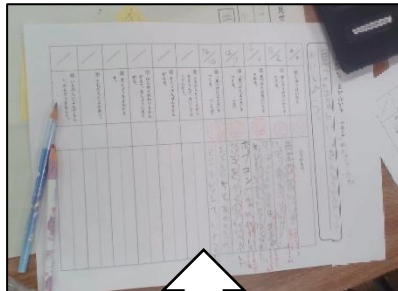


互いの考えで練り合う子ども(4年 算数科)



「誰と学ぶか」を考えて話し合う子ども(6年 算数科)

②学習や他者との関わりを通して得た気づきについての「ふりかえり」を書く



自分のふりかえりを見返すことができる
ふりかえりシート(1年 国語科)



タブレット(スプレッドシート)でふり返りを入力し、友達のふり返りから学び方も学ぶ子ども(やまもも学級)

令和7年度の
成果と課題

○成果

- ・ いろいろな場を用意したことで、「これで考えたい」「誰と学びたい」という興味・関心を高め、移動しながら友達と相談し合うなど、協働的な場面を作り出すことができ、主体的に学ぶ姿を見ることができた。
- ・ 複数教科で実践したことで、教職員が教科の特質や単元の系統性を改めて考えることに繋がった。他の教科・単元で子どもの判断に委ねる活動や、ICT を活用した協働的な学習場面を取り入れて実践する職員も増えた。

●課題

- ・ 他教科・他単元で継続していくためにも、「教具の効率的な準備」「時間配分」「単元計画(系統性を捉える)」を考える必要がある。
- ・ 個別最適な学び・協働的な学びを支える土台として、互いに認め合える集団・学級づくりを今後も目指していく必要がある。